

生活新聞

VOL.2 NO.18

1982 博報堂社内資料

11.15



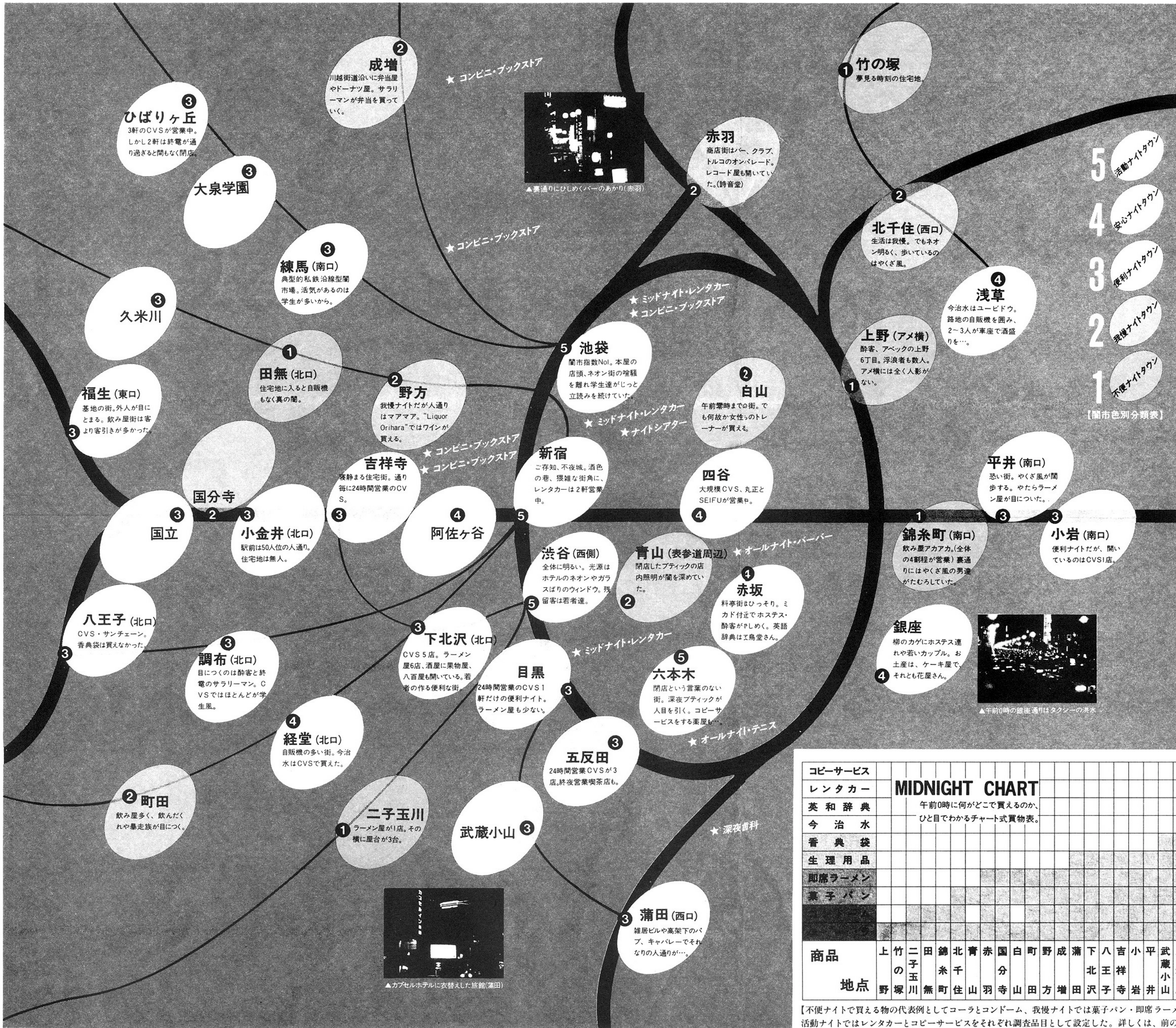
午前零時。英和辞典を買に出た。

あなたの住む街では午前零時に何が買えるでしょう。博報堂生活総研では「午前零時における商店街調査」を実施しました。方法は、まず東京都内の商業集積地域で、任意の40地点を抽出。10月第3週のウィークデイにそれぞれ街へ実際に歩いて所定の商品、サービスを買ってみました。商店街の範囲は「東京の商業集積地域」(東京都発行)中の「商業集積地域」に基づいて限定。商品・サービスは前ページの10品目。この結果からそれぞれの街を不便ナイトから活動ナイトまでの5段階に分類、図示したものが左の「東京闇市マップ」です。

(東京の闇市指数は西高東低)
(闇市トップは池袋、最下位は上野・竹の塚)
(酔客・ホステス・やくざ・若者)
10品目すべて買えるのは池袋だけです。指定地域は池袋駅西口です。ナヤ、と思われ、るかもしれませんが、とにかく買えるのです。西口はネオン街ではありませんが、新宿や六本木のような広範囲なものではなく、背後に住宅地を控えているからでしょう。No.2は六本木ですがラーメンが買えません。一方最下位の池袋はアメ屋横丁を中心とする上野6丁目です。広小路方面へ出なければまた違った結果となるかも知れません。竹の塚でもコンドームが買えません。該当地域の出生率に微妙な影響を及ぼさなければ良いのですが。

- 5 活動ナイトタウン
- 4 安心ナイトタウン
- 3 便利ナイトタウン
- 2 我慢ナイトタウン
- 1 不便ナイトタウン

【闇市色別分類表】



コピーサービス	MIDNIGHT CHART																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												</
---------	----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

【不便ナイトで買える物の代表例としてコーラとコンドーム、我慢ナイトでは菓子パン・即席ラーメン、便利ナイトでは生理用品と香典袋、安心ナイトでは今治水と英和辞典、活動ナイトではレンタカーとコピーサービスをそれぞれ調査品目として設定した。詳しくは、前のページをごらんください。】

「闇市指数」ではかる街の発展5段階

夜更かし時代がやってきた

オイルショック以後、一時明るさが遠のいた感があった夜の街が、近年少しづつ変化をみせている。独身サラリーマンや働く女性の増大、ヤング層の所得の向上は生活の個性化を推し進め、夜間行動の拡大は新しい風俗をつくりつつある。さらに共働き家庭の増加は、時間にとらわれない生活サイクルを営みはじめている。NHKの国民生活時間調査でも、宵っぱり傾向が進み日本人も欧米なみの夜型人間になりつつある。「活動は昼間、夜は就寝」という図式が変容してゆくと、人々の夜の街に対するニーズが高まってゆく。はたして夜の街はこれにどう応えているだろうか。

街の闇市指数

生活総研は、現実の夜の街が与えてくれる利便の質に視点を置き、深夜の東京の発展状況を街別に調査した(詳細は見開き頁)。分析手法は、新たに考案した「闇市指数」。

利便の質を複数のシンボル商品に置き替え、その商品(あるいはサービス)が深夜(午前0時)に買えるか否かを指数化したものだ。コーラ類、コンドームぐらいいか買えない街は「闇市指数1」。菓子パン、インスタントラーメンまで買える街が「指数2」。香典袋、女性用生理用品が買えれば「指数3」。今治水、英和辞典まで買えれば「指数4」。レンタカー、コピーサービスが利用できれば「指数5」とした。

闇市指数による深夜の街のイメージを段階別にまとめたのが下表だ。

今回調査したのは40地点だが、段階別にみると、指数1「不便ナイト」が5地点、指数2「我慢ナイト」が8地点、指数3「便利ナイト」が17地点、指数3「安心ナイト」が6地点、指数5「活動ナイト」が4地点という結果だ。

店は夜開く

右上表をごらんいただくとおわりのように、世の中は大体11時で深夜に切り換わ

労働基準法による深夜業務	10時
タクシーの深夜料金への切り換え	11時
風俗営業等取締法による深夜業務	11時

るというのが常識のようだ。たしかに夜の街を歩いてみると、夜11時以降開いている店は深夜喫茶、バー、トルコ、サウナなどの風俗営業の店や、ラーメン屋、寿司屋、焼き肉屋などの飲食店が圧倒的に多い。日常生活に必要な商品・サービスを提供する店はごくわずかで、趣味的・文化的商品・サービスに至っては探すのも大変だ。ちょっと遅くまで仕事をしての帰宅途中、電車を降りた時、どのくらいの店が開いているかは、時間を有効に使いたい人々にとっては重大な問題だ。しかし、夜しか時間に余裕のない人、夜に「何か」を求める人々のニーズが、「酒」と「セックス」供給過剰の闇市を変えつつある。

闇市の演出者

今回の調査で闇市指数に大きく影響を与えたのがCVS(コンビニエンスストア)だ。

調査地点の中に24時間営業のCVSがあると一揆に「便利ナイト」に指数が上がる。スーパーとは異り、生鮮食品、ファッション書籍などはないが、加工・半加工食品や飲料、日用雑貨、下着などの軽衣料、雑誌、文具など、かなりの範囲の日常生活品が手に入る。いつでも買えるという便利さが、深夜族にもうけて、スーパーや小売店の不振をよそに急成長を続けている(セ

海千山千の夜のよもやま話

海千 夜の買い物と言えば、コンビニエンスストアですね。さすがに便利!

山千 でも、置いてある商品はありきたりのものがほとんど。雑誌以外の本や、LPレコードなんかも置いてほしいわ。

海千 それが、あるんです。

コンビニエンス・ブックストア

とも呼ばれるブックマート24チェーンやサン書店チェーンがそれ。両方とも24時間営業です。専門書以外なら一応の品揃えて、「立読み大歓迎」というのが特徴です。(池袋店 ☎980-0828ほか)

山千 そう言えば、赤坂の文鳥堂(☎586-9766)も午前0時までやってますね。近くのプロダクションの人達が企画のネタを探しに夜遅くまで集まっています。

海千 古本屋さんも夜遅くまで頑張っているんですよ。新宿の天下堂(342-4868)は夜11時まで。下北沢の怒良馬書店は(☎419-6418)は午前0時半までです。

山千 レコード屋はどこが開いていますか。

海千 新宿の四ッ角レコードが午前1時まで。六本木のウィナーズは午前5時までです。(四ッ角 ☎200-5110、ウィナーズ ☎405-8190)。六本木では、貸レコード屋も午前2時までやっているんですよ。(ジョイフル ☎470-5841)

山千 闇族がふえてきた証拠ですね。と

ここで、闇族のための

ナイトシアター

をご存じですか。

海千 新宿に開店したシアターアップル(☎207-5588)でしょう。夜10時開演なので、仕事のあとでも間に合いますね。12月までは、ザ・スーパー・カムパニイの公演だそうです。

山千 ナイトシアターをみてから、夜のドライブという人のために

ミッド・ナイト・レンタカー

も好評です。(ニッポンレンタカー新宿南口店 ☎370-6971、など)真夜中から翌日の昼までシティを借りて3900円。(12時間)

海千 すてきなデートになりそうですね。

山千 夜のデートと言えば、オールナイトテニスも人気がありますね。品川プリンスホテルに部屋をとると、夜10時から朝7時までの好きな時間にテニスコートでプレイできます。(2人で14,400円)

海千 ぼくは、デートの前の晩は必ず散髪屋に行きます。外苑にある

オールナイト・バーバー

の常連ですよ。(バーバーオハラ ☎405-4613)昔は朝までやっていたのに今は1時まで。でも、電話で頼むと3時ごろまで待っていてくれることもあるそうです。

山千 それでは、素敵な夜を!

24時間マーケティング

夜の街を歩いてみて、決定的に欠けているのが移動サービス(交通機関)とカルチャーサービスだ。現状では、鉄道の深夜運転や図書館・美術館の深夜開館は望むべくもないが、演劇、スポーツ、教養などを深夜に楽しめる場が少しづつ出てきている(上の囲み記事参照)。この芽が成長したとき、闇市はもう一段階発展して「カルチャーナイト」に変身する。秋の夜長に、「もうひとつの昼間マーケティング」を考えてみたい。

闇市指数	1 不便ナイト	2 我慢ナイト	3 便利ナイト	4 安心ナイト	5 活動ナイト
街の表情	自販機のみがさびしく並んでいる。時々バイクがケタタマしく走り抜ける。終電車を降りた酔客がヨロヨロ歩いている。	バー、パブ、スナックのネオン、飲み屋、ラーメン屋ののれんに混ってボツンと個人営業の食品店が、ソロソロ店じまい。ホステス連れの酔客が空車待ちしている。	暗くなった商店街の一部がコウコウと明るい。ご存知CVS。独身男性、学生風、深夜帰宅のサラリーマン、OLなどがシェルフの間を右へ左へ。	レコード店、書店、薬局が開いている。ヤング、深夜族がレコード物色、立ち読みに時間を費やしても、店の人はぜんぜん気にしない。	コピーマシン(多くはCVSや薬局の中)もスイッチを入れればたちどころに使用可能。レンタカーショップにゆけば、好きな車が待っている。
人々の表情	買いものは昼間のうちに済ませてしまい、深夜は出歩かない。夜外出しても、あまりおもしろくない。	家に食べものがなくても、外に出れば、とりあえず、翌日の朝食がわりのものが買える。	ぜいたくさえいわずに、食品、日用雑貨類は、ほとんどそろえることができる。とにかく「あいてよかった。」	趣味的なもの、緊急に必要なものも、ある程度手に入る。薬局というのは、かなり、いろいろ品物があるものです。	徹夜で仕事をする深夜族も、その仕事をサポートしてくれるサービスが増えたとありがたい。

(CVS=コンビニエンス・ストア)

【闇市は5段階で発展する】

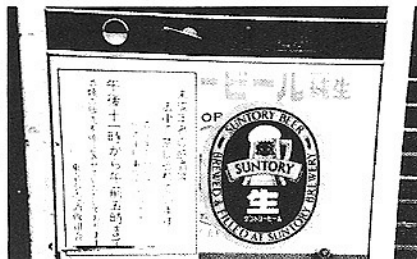
自動販売機を叱ろう!

24時間営業の原点と言えば『自動販売機』。10年ほど前は、東京周辺の街のほとんどが、夜9時すぎには「自販機だけの商店街」になってしまったものです。そのころの自販機は「夜のオアシス」ともよばれるほどの人気者で、扱い商品も実に雑多でありました。しかし、コンビニエンスストアの出現で、この状況も一変。夜のショッピングの中心は、自販機からコンビニエンスストアへと移ってしまったのです。いまや自販機も、売る品物の種類よりも「売る態度」が問題になってきたようです。

ビールを売らないビール自販機

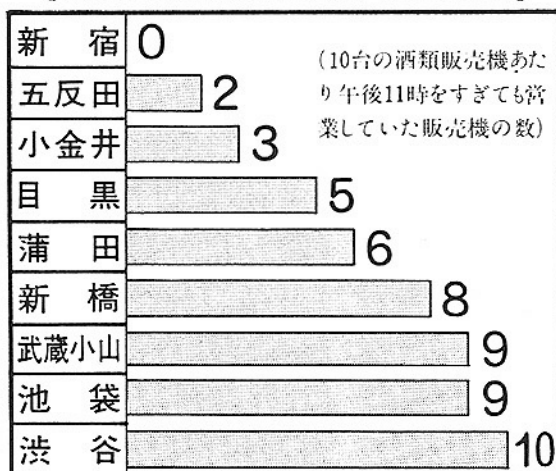
終夜営業が当然なはずの自販機。でも、なかには夜になると販売を休止するという態度の悪い自販機があります。それがなんと、夜中に一番欲しいと思うはずのビールや酒の自販機。闇の中でコウコウとあかりをつけて、誘蛾灯のように人を呼びこんでいるにもかかわらず、夜11時以後は商品を売ってくれないのです。もちろん、故障ではありません。東京小売酒販組合の協定で、自販機では酒を売らないことになっているからです。飲酒運転防止・未成年飲酒防止という名目。でも、コンビニエンスストアや深夜営業の酒屋では堂々と酒類が売られている現状では、その効果のほどは疑問です。どこのお店も開いている昼間しか利用できない自販機では、まったく役立たずの鉄くず同然とも言えます。しかし、この禁酒協定もすべての街で、確実に守られているとは思えません。実際に都内9ヶ所で夜11時以後も酒類を買える自販機があるかどうかを調べてみました。

▶これが「夜は売られない」の統一ステッカー。しかし、これが貼ってあっても一晩中稼働していることがあるので、あきらめてはいけません。



それが、右上の図です。新宿・五反田などでは、たしかに夜も営業している自販機をみつけることは、ほとんどできません。自販機にタイマーが内蔵されていて、夜11時になると自動的に「売切れ」になる

【夜11時以降も営業しているエリア自販機の数】



ようです。ビールとジュースと一緒に販売されている機械では、ビールだけに「売切れ」表示がとまる仕組みです。ところが、渋谷・池袋のような街では夜中までビールを売り続けるタノモシ自販機に、数多く出会いました。「ガンバレ!」と声援したい。

しつけの悪い国鉄券売機

親(設計者)のしつけが悪いのか、釣銭を受け皿に乱暴に投げ返す自販機も後を断たないようです。とくに、国鉄の旧型の大型券売機の評判は最悪。千円札で切符を買うと、そのお釣を広い受け皿いっぱいには散らばらせるので、客はあわててそれを拾い集めなければならないのです。改良型も出来たようですが、いまひとつ私鉄や他の販売機と比べて具合の悪さがめだちます。親(設計者)の顔が見たい。

厚化粧の自販機

自販機の人気回復策なのか、このところゲーム付きのジュース販売機や、「いらっしやいませ」としゃべる自販機がふえてきました。しかし、どれも珍らしさを通り越して、俗悪な感じ。人気を失ったタレントさんの厚化粧を思わせるようで、なぜかあわれな印象です。また、領収書が出るハガキ自販機も、アイデアは素敵ですが、のろのろしていると領収書を取りそこなうことも多く、利用者の怒りを呼んでいます。そろそろ、自販機も厚化粧だけではなく、根本からイメージチェンジを考えねばならない時期にきているようです。